

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	生涯スポーツ推進事業				担当部	教育委員会事務局				
	会計区分	一般会計		事業類型	一般事業		担当課	スポーツ推進課			
	事業期間	平成12年度以前		～	平成31年度以降		担当係	スポーツ推進係			
	総合計画 新基本計画	施策等	4 教育文化		14 スポーツ		1 スポーツ活動の機会を充実します				
			重点事業	○	実施計画事業	○					
	予算区分	款	10	項	6	目	1	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	スポーツ振興計画									
	目的	何・誰を対象に	市民								
		どの様な状態にするのか	生涯スポーツを通して体力づくりや健康保持への市民の意識の高揚を図る。								
	内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>◆27年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 第33回シルバーレクリエーションスポーツ大会 小牧市シルバースポーツ協会の加盟団体並びに老人クラブを中心に高齢者のためのレクリエーションスポーツ大会を10月に開催し、高齢者がスポーツに取り組む機会を提供しました。 プロ野球オープン戦の開催 3月3日に中日ドラゴンズ対広島東洋カープのプロ野球オープン戦を開催し、4,584人が来場しました。 公認スポーツ指導員養成講座 公認スポーツ指導員、スポーツ推進委員をはじめ、すでに職域・地域などで活躍中のスポーツ指導者の資質向上を図るため、2日間で講座を開催し、27人が受講しました。 こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)の開催 在日海外クラブチーム等によるジュニアサッカー大会として、「こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)」を開催し、夢に向かって挑戦する子どもたちを応援するとともに、参加チーム間の交流を図りました。 <p>◆27年度直接経費の内訳</p> <p>シルバースポーツ大会開催委託(516千円)、プロ野球オープン戦開催冠料(5,000千円)、講習会講師謝礼(245千円)、こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催負担金(1,000千円)、その他消耗品費等(2,615千円)</p> <p>※その他財源の内訳:こども夢・チャレンジ基金繰入金1,000千円、スポーツ振興事業基金利子11千円、プロ野球オープン戦入場券取扱手数料5千円、オリエンテーリングマップ売上代1千円</p> <p>◆28年度直接経費の内訳</p> <p>シルバースポーツ大会開催委託(700千円)、プロ野球オープン戦開催冠料(5,000千円)講習会講師謝礼(360千円)、こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)開催負担金(1,500千円)、その他消耗品費等(3,050千円)</p> <p>※その他財源の内訳:こども夢・チャレンジ基金繰入金1,500千円、スポーツ振興事業基金利子9千円、市民スポーツ教室30千円、プロ野球オープン戦入場券取扱手数料5千円、オリエンテーリングマップ売上代1千円</p>									
受益者負担	無										

		単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	9,572	15,182	9,376	10,610	
		正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,100	1,100	1,100	1,100
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	10,672	16,282	10,476	11,710	
対前年比	%		152.5	64.3	111.7			
財源	一般財源	千円	10,637	10,867	9,459	10,165		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	35	5,415	1,017	1,545		

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	績	プロ野球オープン戦	回	目標	1	1	1
実績				1	1	1	
公認スポーツ指導員養成講座		回	目標	1	1	1	1
			実績	1	1	1	
			目標				
			実績				
業	成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	プロ野球オープン戦	人	目標	6,400	6,400	6,400	6,400
実績			3,324	3,812	4,584		
績	公認スポーツ指導員養成講座	人	目標	30	30	30	30
			実績	36	26	27	

事業の自己評価	平成27年度の事業の達成状況	プロ野球オープン戦が、入場者数が前年度と比較して増加したが、目標の7割程度であった。公認スポーツ指導員養成講座は、予定どおり実施できたが、受講者数は、横ばいである。	
	事業実施における課題	公認スポーツ指導員養成講座は、例年2月の土曜日に実施していたが、2月の日曜日に変更して実施し、参加者の確保に努めたが効果が得られなかった。また、プロ野球オープン戦の開催が平日であったので、入場者数が目標に達しなかった。	
	基本施策の展開方向の目的に対する影響(貢献等)	公認スポーツ指導員養成講座を開催し、民間指導者の指導の技術や質を高めることができ、運動部活動に参加する子どものスポーツ環境を整えました。また、プロ野球オープン戦を開催し、「観るスポーツ」として市民がスポーツに親しむことができた。	
	平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	プロ野球オープン戦については、平成27年度と同様に入場者数が増えるように、PRに努める。
平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	拡大	対象の拡大や手段の充実等により、事業のボリュームを拡大すべきもの
	判定理由	プロ野球オープン戦の誘致は市民に対して好評であるが、近年、地方球場でオープン戦を開催することが減少しているため、事業が継続されるようにドラゴンズ側と交渉する。公認スポーツ指導員養成講座は、スポーツの指導者を目指す方にとって専門知識を取得する講座でもあり、正しくスポーツ指導をしていただくためにも、今後も継続する。また、29年度は30年度開催の全国高等学校総合体育大会の準備負担を見込んでおり拡大とする。	
	29年度以降の改善案	子どもの夢を応援する事業として、こども夢・チャレンジカップU-12(小牧市長杯)を開催しているため、事業の認知度を高めるため、PRに努める。プロ野球オープン戦については、ドラゴンズと交渉して、引き続き開催ができるようにするとともに、来場者増に向けPRに努める。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	拡大	一次評価のとおり。